

# 第10回七夕俳句予選通過俳句

<予選通過句は下記の通りです>

※選者より手直しが入ってる場合があります。

1	浴衣着て ふうり向く君に 一目惚れ
2	星祭り 守る ソーシャルディスタンス
3	天の川 繋ぐ ソーシャルディスタンス
4	光年の 欠片を生きて 星祭
5	彦星を 間近に 宇宙ステーション
6	キラキラの 嬰の瞳に 天の川
7	七夕や 銀座通りを 肩車
8	七夕や 集中豪雨 なき願ひ
9	心馳せ 無き星合の 雨意の空
10	星の恋 孫にも会えず 写真見る
11	見てごらん 織姫様が 笑ってる
12	星今宵 華甲の恋の 片思い
13	七夕や 未完で続く 愛と夢
14	かなうまで 夢にちょうせん 星祭り
15	七夕の 夜を明日に 雨の音
16	背伸びして 結ぶ短冊 星祭
17	シャンパンの はじける音や 天の川
18	焦がれても そなたはいない 繭煮る夜
19	ひとよさの 恋に煌めく 天の川
20	背の児と アマビエ吊りて 星祭
21	漆黒の 鄙の浜辺や 天の川
22	七夕や つらひ ソーシャルディスタンス
23	七夕や ひとり暮らしの 島の夜
24	障害の 子の文字太き 星祭
25	七夕や 電波の大河 渡り会う
26	会えぬ今 想ひ重ねる 天の川
27	七夕や 浴衣姿の 汝に惚れた
28	空見上げ 今年はひとり 星祭り
29	寂しさは 婚なき村の 星祭
30	離れても ころろ寄り添う 天の川